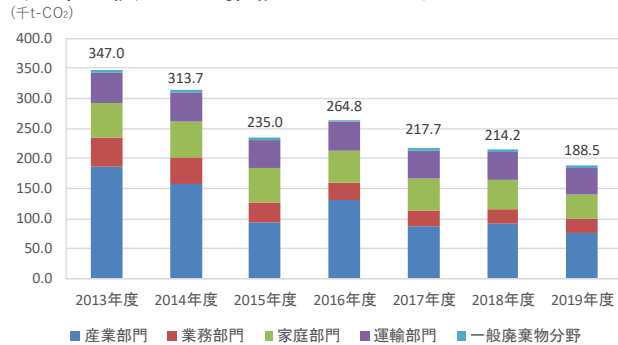


勝山市ゼロカーボンシティ2050ロードマップ（概要版）

市民や事業者など多様な主体と連携し、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」実現に向け、市の現状と地域特性を踏まえ、ゼロカーボンまでの道のりを表し、『太古からの豊かな自然美しい環境を未来に受け継ぐまちかつやま』を実現を目指します。

1. 勝山市の現状

2013年度以降、CO2排出量は減少傾向にあります。排出量は産業部門、運輸部門、家庭部門の順に多く、近年は横ばいに推移しています。



2. 脱炭素シナリオ

基本方針

①省エネルギー対策の推進

- ・家電、照明の省エネ化 ・産業機器の省エネ化
- ・各種機器の省エネ運転 ・ZEH、ZEBの推進

②再生可能エネルギーの利用促進

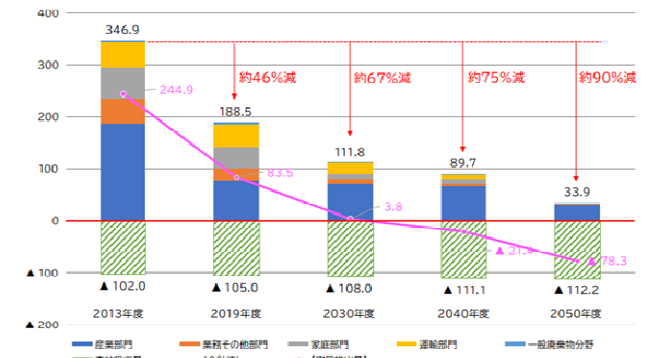
- ・太陽光発電及び蓄電池の普及促進
- ・木質バイオマスの活用 ・小水力発電の開発

③森林の保全活用による吸収源対策の推進

- ・木質バイオマスの活用(再掲)
- ・森林の保全、活用 ・木材の活用

3. 目指す将来像

基本方針に基づき重点的に取り組んだとき、2040年にはマイナスカーボン社会が実現します。



木質バイオマス発電

森林の保全

省エネ

太陽光発電

小水力発電

何も対策をしなかった場合、2050年ゼロカーボンには達成出来ない。基本方針に基づき、重点的に対策に取り組んだ場合、2040年までにゼロカーボンを達成。

